

- ☐ この検査は、FDG というがんや炎症に集まりやすい放射性医薬品を静脈注射し、専用の PET/CT カメラで撮影する画像診断検査です。
- ☐ FDG の注射による体の被ばくは、胃のレントゲン検査と同じくらいで、放射線障害の心配はありません。この医薬品の放射能(放射線が出る量)は約 2 時間で半減していき、24 時間でほとんど消滅します。
- ☐ FDG はブドウ糖に似た物質ですので、アレルギーの心配はほとんどありません。また、速やかに尿として排泄され、体に残ることもありません。速やかな排泄を促すために、検査前後には十分な水分補給が望ましいです。
- ☐ 最も大事な注意事項は、検査前 5 時間は禁食で水、甘くないお茶の摂取しかできないことです。糖尿病の薬(内服薬、インスリン製剤)の使用もできません。その他のお薬の服薬は、主治医(処方医師)の指示に従ってください。
- ☐ 注射してから約 1 時間～1 時間 30 分の安静後、撮影を行います。撮影は 20～30 分で、予約時間から検査終了まで 3 時間～4 時間程度です。
- ☐ この検査では、症状の出る前のがんを発見できることが知られています。しかしながら、病変の部位や大きさ、がんの種類によっては見つけにくいことがあります、小さい癌(5mm 以下)の早期発見や、胃がん、肝細胞がん、腎がん、膀胱がん、前立腺がんなどの正確な診断には適さないこともあります。また、この検査だけではがんと炎症の区別が難しい場合もあります。
- ☐ 糖尿病や食後等で血糖値が高い(200mg/dl 以上)場合、画像が正確に評価できないことがあります。
- ☐ 検査の結果(検査報告書、レポート、画像等)は、後日ご自宅にお送りします。結果についてさらに詳しくお聞きになりたい方は、人間ドック担当医の説明外来を受診して頂くか、画像診断センターの PET/CT 説明外来(別途料金、完全予約制)を受診して PET/CT 専門医による説明を聞いて頂くことができます。
- ☐ 個人情報保護に十分留意したうえで、教育・研究目的に検査データを使用させて頂く場合があります。

＊ ＊ ご質問がある場合は、遠慮なく画像診断センターまでお問い合わせください ＊ ＊

虎の門病院附属画像診断センター長 殿

PET/CT 検査について、上記の説明を全て理解しましたので、検査を受けることに同意します。

予約のキャンセルは検査前日の 16:00 までに画像診断センター受付へ連絡します。

それ以降にキャンセルをした場合は、検査薬購入費(50,000 円)を支払うことに同意します。

年 月 日

検査を受けられる方の氏名 _____